

<b>学校名</b> [ 岡田小学校 ]	<b>氏名</b> [ 佐藤 慎吾 ]
[ 小 ] <b>学校</b> [ 4・5・6 ]	<b>年版 単元名</b> [ 家族防災会議を開こう ] P 36～37
<b>教科・領域名</b> [ 特別活動 ] [ <b>時間</b> 45 分 ]	

主な学習活動 (実際に行った活動)	指導の実際
-------------------	-------

**【ねらい】**

- ・日頃から災害時の対応や連絡方法を家族で話し合っておくことで、防災意識を高める。

**【準備物】**

- ・パソコン・大型テレビ・画像
- ・副読本・ワークシート

1 災害に対する家庭の備えを紹介し合う。



**【児童の反応】**

- ・防災バックを持っていく。
- ・集合場所を事前に決めておく。
- ・とにかく命を守ることが大切。

2 防災連絡カードを記入する。

※わからない項目があることで、日頃から家族での話し合いが大切であることに気付かせる。



3 家族の一員として自分ができることについて考える。

※災害発生時と災害に備えての2つの視点から考えさせた。



**【児童の反応】**

- ・常備品を毎月チェックする日を設定する。
- ・小さい妹がいるので、おかしやアメなども防災リュックに入れておきたい。
- ・家族ごとの防災リュックを作り、全員に必要なものと個別に必要なものを分ける。
- ・高齢のおばあちゃんの分の防災セットを持ってあげる。

4 親子安全点検の仕方について確認する。

※ワークシートにチェックさせながら考えさせた。

**【児童の伝えたこと】**

- ・周りの大人に頼るのではなく、家族の一員として災害時の役割分担について話し合うことが大切であるということ。
- ・あらかじめ災害を想定して、その備えについて確認するなど、日頃から防災意識を高めておくことが必要であるということ。

**【授業の感想から】**

- ・災害に備えて必要な物やあると便利な物などが新たに発見できたので、家の防災リュックの中身を確認したいと思いました。
- ・日頃から防災意識を持ち、物や安全の点検に取り組んでいくことが大切であると思いました。
- ・家族での役割分担を決めていなかったため、今回の授業を通して、家族防災会議を開きたいと考えました。
- ・自分の家族と友達の家族が取り組んでいる災害への備えにはちがいがあると感じました。友達の例も参考にしていきたいです。
- ・「防災連絡カード」に記入できない部分があったので、家族で確認したいです。